

とに相成りまして、今回産業報國聯盟の分離が決定
されまゝした。

第二項 首脳部及び機構の異動と新事業

斯くして、産業報告聯盟の協調會より分離の結果、常
務理事所田辰次郎氏は同聯盟の活動に専心すため昭和
十五年一月二十日本會を退き、その後任として本會理事
田澤義鋪氏が同年二月二日再び常務理事に就任した。昭
和十六年六月五日日本會創立以來會長として盡力された徳
川家達公が薨去したので、これに代つて同年七月四日副
會長水野鍊太郎氏が會長に、理事松岡均平男が副會長に
夫々就任した。昭和十六年三月三十一日には本會産業福
利部の廢止の結果蒲生俊文氏が常務理事を辞任した。昭

和十八年九月三十日には當時調査部長たりし參事松村
勝次郎氏が常務理事に就任し、昭和十九年九月十一日に
は田澤義鋪氏の辞任に伴ひ貴族院議員安井英二氏が常務
理事に就任した。更に、昭和二十年四月二十一日には安
井英二氏が大阪府知事に轉出のため常務理事を辞任した
ので、代つて同年五月五日前新潟縣知事千葉了氏が常務
理事に就任し、同年五月十八日には長岡保太郎氏が常務
理事を辞任した。

次に、機構上に於ては、昭和十五年三月三十一日限り
名古屋及び福岡両出張所が廢止され、更に昭和十六年三
月三十一日には産業福利部が廢止され、從來同部に於て
行つた産業福利事業は全て大日本産業報國會に移讓され